

岡田 悦典先生

先生のプロフィール

【出身地】

神奈川県茅ヶ崎市

【専攻】

刑事訴訟法

【近年(2~3年)の担当科目】

刑事訴訟法、少年法

【座右の銘、好きな言葉】

Simple is the best



質問コーナー

・先生がはまっていること

韓国ドラマやキングダム

韓国ドラマは、「私の完璧な秘書」を今は見ていらっしゃるようで、韓国語と中国語の勉強にもなるからいいとのこと！

キングダムは、実写映画版もアニメもどちらも見ているとのこと！

・刑訴法の魅力

刑事訴訟法を通じて、様々な社会や個人の問題を考えることができること

・専門分野を研究しようと思ったきっかけ

少年事件の刑事裁判の傍聴に行ったこと

そこで裁判構造のあり方に興味を持って、研究してみたいなと感じたそうです。

また、研究してみるのもなんかかっこいいかな（笑）とも思ったそうです！

・ゼミ活動で心がけていること

先生ではなく、ゼミ生のそれぞれが主役となって、あるテーマについてゼミ生みんなが話し合っ

て参加できるようなゼミにすること。
そして、それがゼミ生にとってためになるようなゼミを心がけているそうです！

・先生から見たゼミの印象

それぞれが、味があっていいゼミ

4年生→男子がとても優しい感じで、女子は積極的なイメージ

3年生→男子が個性的で、女子はよく勉強するまじめな感じ

2年生→全体的にほんわかしている感じ

先生にとって幸せと言っていました。

(現ゼミ生としては、とてもありがたく、うれしい限りです。)

・学生時代にやっておいた方がよいこと(民間への就職活動をなされた経験から)

人に伝えたいと思うような何かテーマを一つ持って、それに取り組むことだそうです!

★プログレッシブ 岡田 ゼミの実態! (2025年度ゼミ生 24名)

★岡田先生のトリセツ

先生は、大変親しみやすく、優しい人柄で、いい意味で教授感がなく、ゼミ内では、ゼミが始まってから最初の30分間程は、学生の近況を一人一人聞くというような感じで、学生と交流を持とうとしてくれています。ゼミの交流会でも積極的に学生に話しかけてくれるので、いい意味であまり気兼ねなく話せる先生だと思います!

日々や休暇中の課題

【日々の準備、課題】

日々の準備は、自分の発表があるときに、その準備をするくらいだと思います。

課題は、第2クォーターと第4クォーターの最後に、それまでにやった内容でのレポートがあり、自分が発表した内容をまとめたものを提出します。

【長期休暇課題】

ありません。

活動内容

【1年次】

三つのテーマについて発表

【2年次】

模擬裁判の実施とその論告・最終弁論の作成、裁判傍聴

【3年次】

事例問題の検討や再審法についての発表

模擬法律相談への参加や他大学との合同ゼミ

【4年次】

最近のニュース発表や模擬裁判

・新1年生に何か一言!

大学生活を楽しむことが、一番!